

【応募作品の概要・要旨など】 *A4 用紙 1 枚にフォントサイズ 10.5pt にて記載してください。

作品の名称	※20 文字以内で記入 片手で結び TIE
対象者の領域	※該当する項目()に○を入れる。 身体障害 (○)、精神障害 ()、発達障害 (○)、高齢者 ()、 その他 ()
自助具の分類	※該当する項目()に○を入れる。 食事動作 ()、整容動作 ()、更衣動作 (○)、排泄動作 ()、入浴動作 ()、 コミュニケーション ()、趣味・余暇活動 () その他 ()
用具の種類	※該当する項目()に○を入れる。 工夫・改良品 ()、個別製作品 (○) ※ 工夫・改良品 市販品を工夫・改良し活用しやすくした物、 個別製作品 アイデアから個別に製作したオリジナルな物、とする
応募作品の概要	※作品の目的や効果、特徴、新規性・独創性（オリジナリティ）などを簡潔に記載する。 目的：片麻痺の患者さんや不器用さを持つ障害児を想定し、補助手を用いる、または、両手で簡単に髪の毛を束ねることができるヘアバンドを作成した。 特徴：まずは短時間で結べるのが特徴である。また、ヘアバンドをねじる動作ができなくても束ねられる。作成については安価で簡単に作成することができる。 新規性：ヘアバンドを使った髪を束ねる自助具がもともとないため、新しい種類の自助具であると考えている。
工夫したポイント	伸ばしてから離すと勝手に戻るリール付きホルダーの特性を活かし、これをヘアバンド内部に装着させた。このことで、本来はヘアバンドをねじって髪に固定する動作を容易にできるように工夫した。小さいリール付きホルダーを使ってシュシュ（ドーナツ状の布にゴムを通した髪飾り）の形状を維持できるようにした。
利用上の留意点	※使用上の注意点、耐久性、衛生面といった留意点を記載する。 激しい動きを行うとシュシュが落ちてくることもある。 髪の毛の毛量により安定性が異なる。 皮膚にこすれることがある。

【応募作品の紹介】 *A4 用紙 2 枚以内にフォントサイズ 10.5pt にて記載してください。

作
製
の
準
備

※使用材質、道具、工具、材料費、などを記載する。

使用材料：ヘアバンド（中が空洞になっているもの） リール付きキーホルダー

材料費：合計 220 円

その他必要な物品：裁縫セット

応
募
作
品
の
特
徴

※作品の外観、作り方・製作過程、活用場面について写真と説明文を用いて記載する。

※画像は最大 10 枚とし、自助具の特徴や使用状況が分かるような写真を使用する。

1. 作品の外観



2. 作り方・製作過程

1.ヘアバンドの縫い目がある裏側に 1cm 程度の穴をあける。



2.穴にリール付きキーホルダーの本体を通し、ヘアバンドの中でキーホルダーが輪の形状になるように止める。



3.穴を糸で縫う。リールが縮むことでヘアバンドも輪の形状になる。



3. 活用場面

1. 顎と首でヘアバンドの一部を押さえる（麻痺手で顎から外れないように抑えると作業しやすい）。その後、頭をヘアバンドに通す（リール付きキーホルダーが内部で伸びる）。



2. 首に着けたゴムから髪の毛をすべて出す。

3. 首の前側のゴムを顔の前から後ろに向かって通す（再度、リール付きキーホルダーが伸びる）。



4. 手を離すとリール付きホルダーが縮み、髪が自然にまとまって完成。



応募
作品
の特
徴

<写真の使用に関して> ※該当する項目()に○を入れる。

用いている写真に個人情報が含まれる場合：

⇒対象者に同意を得ている ()、対象者に同意を得ていない ()、該当せず (○)

※ご記入いただいた個人情報は、本コンテストの目的以外には一切使用致しません。